



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 辰馬 正崇

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,084	3.9	40		37		54	
2019年3月期第2四半期	1,128	1.4	13		17		33	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 57百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 20百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.17	
2019年3月期第2四半期	3.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,015	2,678	88.8
2019年3月期	3,215	2,735	85.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,678百万円 2019年3月期 2,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,419	0.5	10	87.1	10	90.1	8	87.5	0.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	10,459,000 株	2019年3月期	10,457,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	45 株	2019年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	10,458,409 株	2019年3月期2Q	10,444,250 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,084,655千円、2019年5月14日公表の通期業績予想に対し44.8%の達成率となり、概ね当初の見込み通りに推移しております。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、「コネクティビティ&セキュリティ事業」と「組込みソフトウェア事業」を、自社開発製品に関するセグメントとして「ソフトウェアプロダクト事業」に統合しセグメント名を変更いたしました。

なお、第1四半期連結会計期間より、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品、データベース製品、高速起動製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エイムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	295,815	27.3	296,949	26.3
ソフトウェアディストリビューション事業	617,532	56.9	650,661	57.7
ソフトウェアサービス事業	171,308	15.8	180,664	16.0
合計	1,084,655	100.0	1,128,275	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■ソフトウェアプロダクト事業

ソフトウェアプロダクト事業の売上高は295,815千円(前年同四半期比0.4%減)、セグメント利益は15,785千円(前年同四半期は15,297千円の損失)となりました。

ネットワーク関連製品では、デジタルAV関連の既存顧客との間でロイヤルティ売上を、また、スマートエネルギー関連の案件で「Ubiquitous Network Framework」に関する受託開発売上等を、また、「Ubiquitous Securus」に関する受託開発売上等を計上いたしました。

データベース製品は、産業機器等の既存顧客のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

高速起動製品は、既存の車載機器関連、海外民生機器の顧客からのロイヤルティ売上が堅調に推移いたしました。引き続き、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件の開発が継続しております。また、商品化に向けた新規案件で受託開発による売上が計上されました。

2019年7月には、TLS1.3に対応したIoTデバイス向け軽量TLS/SSLプロトコル「Ubiquitous TLS」の販売を開始したことを発表いたしました。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は617,532千円(前年同四半期比5.1%減)、のれん償却額53,162千円を含めた、セグメント損失は25,579千円(前年同四半期は34,674千円の利益)となりました。

ワイヤレス製品では、デジタルイメージング等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上いたしました。

BIOS製品では、ノートブックPCの既存顧客から「Insyde H20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

また、ドライバーモニタリングシステム「CoDriver」の引き合いが好調で、新規顧客との間での契約時一時金売上が獲得し、多数の顧客に対して営業活動を行っております。

その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

上期の新規取扱商材としては、2019年8月に国内総代理店契約を締結した、スウェーデンのEkkono Solutions社との個々の設置環境にあわせて自動学習し続けるスマートなエッジ端末を構築する組み込み用AIライブラリをはじめとして、合計13製品を追加いたしました。

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は171,308千円(前年同四半期比5.2%減)、のれん償却額51,917千円を含めた、セグメント損失は30,521千円(前年同四半期は5,423千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,084,655千円(前年同四半期比3.9%減)、営業損失40,315千円(前年同四半期は13,953千円の利益)、経常損失37,606千円(前年同四半期は17,234千円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失54,065千円(前年同四半期は33,322千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,291,750千円(前連結会計年度比92,536千円減)となりました。その主な要因は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、723,440千円(前連結会計年度比107,610千円減)となりました。その主な要因は、のれんの減少であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、255,450千円(前連結会計年度比143,891千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払金の減少であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、81,061千円(前連結会計年度比640千円増)となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債の増加であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,678,678千円(前連結会計年度比56,896千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月12日、第2四半期連結累計期間の連結業績予想を修正いたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしましたものより変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,159,343	1,020,326
受取手形及び売掛金	675,708	432,846
有価証券	400,000	700,000
仕掛品	22,708	32,152
前払費用	69,096	60,659
未収還付法人税等	2,866	5,892
その他	54,562	39,875
流動資産合計	2,384,286	2,291,750
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	920	860
工具、器具及び備品(純額)	7,984	8,528
有形固定資産合計	8,904	9,388
無形固定資産		
ソフトウェア	60,364	53,173
のれん	526,639	421,560
その他	832	2,846
無形固定資産合計	587,836	477,580
投資その他の資産		
投資有価証券	111,170	105,717
差入保証金	53,551	66,150
繰延税金資産	69,577	64,595
その他	10	10
投資その他の資産合計	234,309	236,472
固定資産合計	831,050	723,440
資産合計	3,215,336	3,015,190

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,604	100,089
未払金	59,275	8,336
未払費用	13,997	9,650
未払法人税等	30,000	18,325
未払消費税等	19,133	21,576
前受金	110,498	87,328
その他	12,830	10,147
流動負債合計	399,341	255,450
固定負債		
退職給付に係る負債	41,252	41,884
資産除去債務	39,168	39,177
固定負債合計	80,420	81,061
負債合計	479,761	336,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,482,724	1,483,482
資本剰余金	1,452,724	1,453,482
利益剰余金	△236,925	△290,991
自己株式	△53	△53
株主資本合計	2,698,471	2,645,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,597	32,756
その他の包括利益累計額合計	36,597	32,756
新株予約権	505	—
純資産合計	2,735,574	2,678,678
負債純資産合計	3,215,336	3,015,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,128,275	1,084,655
売上原価	565,911	602,903
売上総利益	562,363	481,752
販売費及び一般管理費		
役員報酬	57,707	54,880
給料及び手当	192,918	184,671
法定福利費	30,115	29,685
退職給付費用	3,716	1,729
広告宣伝費	8,748	8,261
のれん償却額	105,079	105,079
不動産賃借料	25,010	24,748
支払手数料	43,945	50,116
研究開発費	27,353	15,486
その他	53,814	47,413
販売費及び一般管理費合計	548,409	522,067
営業利益又は営業損失(△)	13,953	△40,315
営業外収益		
受取利息	123	181
受取配当金	793	863
為替差益	2,363	1,666
営業外収益合計	3,280	2,709
経常利益又は経常損失(△)	17,234	△37,606
特別損失		
固定資産除却損	97	—
投資有価証券売却損	50	—
特別損失合計	147	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	17,087	△37,606
法人税等	50,410	16,460
四半期純損失(△)	△33,322	△54,065
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,322	△54,065

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△33,322	△54,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,408	△3,841
その他の包括利益合計	12,408	△3,841
四半期包括利益	△20,914	△57,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,914	△57,906

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	17,087	△37,606
減価償却費	9,429	11,926
のれん償却額	105,079	105,079
受取利息及び受取配当金	△917	△1,044
売上債権の増減額(△は増加)	218,691	242,863
たな卸資産の増減額(△は増加)	△36,563	△9,444
前払費用の増減額(△は増加)	△772	8,437
営業債務の増減額(△は減少)	△89,029	△53,515
未払金の増減額(△は減少)	△50,046	△49,668
未払費用の増減額(△は減少)	△14,348	△4,347
未払又は未収消費税等の増減額	△29,754	2,442
前受金の増減額(△は減少)	7,597	△23,171
預り金の増減額(△は減少)	△3,181	△2,684
その他	△68,108	12,764
小計	65,164	202,033
利息及び配当金の受取額	917	1,044
法人税等の支払額	△73,937	△29,535
法人税等の還付額	—	7,832
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,855	181,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	100,000	400,000
有形固定資産の取得による支出	△3,150	△1,540
無形固定資産の取得による支出	△18,722	△6,964
投資有価証券の売却による収入	99,970	—
差入保証金の差入による支出	—	△12,598
投資活動によるキャッシュ・フロー	178,096	378,898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	14,140	1,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,140	1,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△299
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	184,386	560,982
現金及び現金同等物の期首残高	954,957	1,159,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,139,343	1,720,326

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。